

2017年11月13日(月)

報恩講法要

午前の部10時・午後の部13時半

参拝を心よりお待ちしております
法要御懇志、お願い申し上げます

平成29年 9月 第396号

浄恩寺同朋会報

住職携帯電話 052-881-8474



不思議なご縁でお寺がお迎えした大仏師松久宗琳作「阿弥陀仏像」大仏師の称号を受ける仏師は数少ない。京都で創作活動。没後も、その技は娘さんに継承されている。莊嚴な仏壇と阿弥陀仏を設えたお父様の思ひは、息子さんには継承されませんでした。心伝承が難しい現代のよくあるお話です。今年度最後の法要は「報恩講法要」です。十一月十三日(月)にお勤め致します。

この法要は、宗祖親鸞聖人の命日の法要であり、私達の命の行く末を鑑みる法要です。皆様の御参拝をお待ち申し上げます。



「盂蘭盆会法要」八月二日、一回法要、一三日、二回法要・一四日、三回法要
六回の法要の総参詣者四〇一名、昨年とほぼ同数の方々に参拝頂きました。葉書の申込みで、各法要の参詣者数が把握できており、混乱なくお勤めすることができました。お墓にも毎日参拝がありました。

十時三十分の時間帯は、両日とも、椅子席八十五席満席で、極楽浄土の世界を模した内陣の中まで座っていただきました。

① 雅楽「合歓塩」演奏
② 「盂蘭盆会表白」
③ 「阿弥陀経」と「正信偈」を皆さんで唱和
④ 法話「お盆と阿弥陀仏像」
⑤ 雅楽「越天楽」演奏 約四十分

